

【事務事業調査】

事務事業名	子育て支援センター(れんげそう) 事業費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				001-03-02-01-003-01-08
担当部課	教育部 こどもみらい課	担当	保育係	事業の分類
		係長	福田 剛	

■事務事業の概要

		何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	H23 事後評価	子育てに対する育児不安等についての相談指導や子育てサークル等への支援を保育園との連携を図りながら実施しました。	「れんげそう」が誰もが気軽に立ち寄り、相談できる子育て支援の拠点となります。また、人とのふれあいから、子育ての大切さや楽しさ・重要性を感じてもらうことにより、子どもの健全育成に繋がります。 小学校区にその地域が主催運営する子育て支援拠点(サロン等居場所)を定期的に開催することにより、れんげそう・みんなのひろば・きのこのもりに来られない子育て家庭の交流促進の場となります。
	H25 事前評価	れんげそうは、にじいろ保育園に隣接していることから、保育園就園関連の親子の来訪が見込めるため子育て家庭の交流が図れます。しかし、れんげそう・みんなのひろば・きのこのもりが無い地域での交流の促進が必要であることから、平成25年度は西小学校地区(平成24年度は上高小学校地区)に子育て支援拠点(サロン等居場所)を定期的に開催し交流の場として位置づけます。 なお、運営は地域主催とし地域のマンパワーを活用することで、地域に根ざした活動となります。地域の子育て支援拠点にも、必要に応じて出前を実施し、連携を図っていきます。 子育て家庭の交流促進のために、各種イベントを実施します。また、子育てサークル等へのアドバイスやサークル同士の交流の場を提供するなどの支援を実施します。 育児不安等の解消のためにいつでも相談できる環境づくりをします。 地域の子育て事業に関する情報を収集し、毎月「れんげそうだより」として情報を提供します。	子育てサロン等居場所の運営が地域主催となることで、子育てに関する意識の醸成に繋がります。
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
年間来訪者総数	2,000人		平成22年度実績から自由来館者にイベントの参加人数を含んだ来訪者総数を活動指標とします。 ☆実績☆ H20: 236人、H21: 247人、H22: 2,004人(大人+子ども)、H23: 6,079人(にじいろ保育園帰宅時に声かけして来館を促したため来訪者数が急増した。声かけが、利用していない母子等への誘いを誘発することに期待します。)

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 賃金	2,967	8,240円×1人×20日×12月=1,977,600 常勤職員 8,240円×1人×10日×12月= 988,800 非勤職員(イベント、子育てサロン出前等)
2 需用費	135	消耗品費など
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	3,102	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	3,102		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	1,290		子育て支援交付金(基準ポイント×100,000) 12.9ポイント×100,000
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金	40		参加者負担金
	その他の特定財源			
	計	1,330		
	差引(一般財源)	1,772		